

地歴公民 (世界史) 早稲田大学 文学部 1/2

<全体分析>

試験時間 60 分

解答形式

マーク式・記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・**やや減少**・変化なし・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

本年度の大問数は、昨年度の6題から1題減少して5題であった。小問数は41問で、44問であった昨年度から3問減少した。一部に難易度が高い設問が散見されるものの、多くが標準レベルである。全体としての難易度は昨年度並みであった。

出題の特徴や昨年度との変更点

古代・中世史の比重が高いのは例年通りで、20世紀以降の出題は昨年度は5問、本年度は2問であった。ヨーロッパ美術史を中心とする図版が出題されるのが本学部の特徴であり、本年度は中世ヨーロッパの美術とルネサンス期の美術が出題された。

新課程を踏まえた出題

大学入学共通テストに見られるような、解答するまでのプロセスにおいて文章の読解が必要な設問が出題された。

その他トピックス

本年度は、下線部や空欄についての要求を丁寧に読み取らないと誤答する可能性がある設問が複数出題された。

<大問分析>

番号	出題形式	出題分野・テーマ	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	マーク式 記述式	古代オリエント の文字	設問2. 下線部Bの「ハンムラビ王」だけを見て、ア・アムル人を選ばないように注意したい。設問4. 早大文学部志望者であれば、ロゼッタ=ストーンに刻まれた文字は習得しておきたい。	やや易
II	マーク式 記述式	中国における任 侠	設問4. 司馬遷が前漢の武帝に仕えていたことを想起する。設問6. 空欄Hに入るのは「劉備」であるが、求められているのは「魏の初代皇帝」である点に注意。設問7. イとウは15世紀前半、おもに永楽帝の治世を通じて行われた。エの王直は16世紀半ばに活動した後倭寇の代表的人物。アのマテオ=リッチが中国に到着したのは明末の1583年。三番目の記述を選ぶことが求められているため、イとウの正確な前後関係を判断する必要はない。設問9. 日中平和友好条約(1978年)を締結した時の首相・党主席は華国鋒であるため、アを誤りとした。ただ、当時の鄧小平は副首相として政権内で大きな影響力を持っており、また彼は条約の批准書交換のために来日しているので、判断に迷う。設問11. 下線部Mが指す時代を文章から読み取れるかがカギ。	やや難
III	マーク式 記述式	中近世のイベリ ア半島	設問1. アとイはどちらも後ウマイヤ朝期の出来事で迷うかもしれないが、後ウマイヤ朝が10世紀にカリフを称したことは基本事項。設問3. ウのアベラールの事績に関する正誤判断は難。またエのユダヤ人に関する内容は差が開くポイント。設問6. ラス=カサスはドミニコ会士。設問7. フェリペ2世の治世は1556~1598年で、セルバンテスが『ドン=キホーテ』を刊行したのは17世紀前半。ア・イ・エはフェリペ2世時代の重要事項なので、消去法で解くこともできる。	やや難

地歴公民 (世界史) 早稲田大学 文学部 2/2

IV	マーク式 記述式	1. 中世英語に関する歴史 2. 19世紀のヨーロッパ文化	設問3. ア・ウ・エは1154年に始まるプランタジネット朝期の内容。設問4. ウの模範議会が招集されたのは1295年。設問7. 空欄Gに入る人物はフランシス＝ベーコンであり、彼が経験論の学者であることから、エを誤りと判断する。設問8. アのニーチェは、キリスト教を近代ヨーロッパ文明衰退の原因と考えた。設問12. ウィーンを首都とする国はオーストリア。ウのバイエルンは1866年のプロイセン＝オーストリア戦争には参加していない。設問13. イの「新絶対主義」は1848年革命後のオーストリアで見られた体制。	標準
V	マーク式 記述式	政治的・宗教的権威の象徴としての絵画	図1は、ラヴェンナにあるサン＝ヴィターレ聖堂のモザイク画。設問2. 細かい知識だが、消去法で対処できる。設問4. アはラファエロの「アテネの学堂」、イはレオナルド＝ダ＝ヴィンチの「ウィトルウィウスの人体図」、ウはジョットの「聖フランチェスコの生涯」、エはホルバインの「エラスムス像」である。	やや易

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

文化史、とりわけ美術史がほぼ例年出題されるので、意識して学習すること。古代・中世からの出題が多くを占めるので、近現代史も含めた通史を習得することを前提として、古代・中世史にウェイトを置いた対策を講じたい。細かい事項にとらわれず基本レベル・標準レベルの事項に重点を置いた学習を心がければ、十分に高得点を望めるであろう。